

～ 巻 頭 言 ～

わたしたちが住む福島県は、「はま・なか・あいづ」という3つの地方で構成され、豊かな自然、古くからの伝統文化と歴史、おいしい食べものなど、さまざまな魅力にあふれています。

みなさんが生まれる前の2011年（平成23年）、福島県は東日本大震災という大変大きな災害にありました。それでも、人と人が手を取り合い、力を合わせて、問題をひとつひとつ解決してきました。それらを通してつちかわれた、人と人がつながる力や、課題に対して前向きに挑戦を続ける力なども、「福島ならではの」魅力のひとつであると思います。

「わたしたちのふるさと福島県」には、たくさんの魅力が詰まっています。みなさんがこの副読本を活用して、福島県の今を見つめ、福島県の未来について考えることで、自分たちの身近な地域のよさを感じるとともに、福島県に愛着と誇りをもつきっかけとなりますことを願っています。

令和6年3月 福島県教育委員会教育長

おおぬま ひろふみ
大沼 博文